

事務事業実績測定調書

R5調書番号 797

事務事業名称	決算関係事務									
測定年度	2023(R5)年度			部	会計課			課	会計課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	地方自治法				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	議会、市民			
	サブターゲット	市職員			
	ターゲットが抱える課題	歳入歳出予算の執行の実績や市の財政状況が明らかにされなくなる。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	決算書等を議会、市民に公表し、市の財政状況がいつでも知り得る状態。				
事業概要	一会計年度における歳入歳出予算の執行の実績や収支状況を明らかにするため、決算を調製する。				

2. ロジックモデル及び指標設定

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
ロジックモデル						決算書等を通じて市の財政状況を明らかにし、市民等に公表している。				適正な収入と支出を通じて、決算を調製する。				
指標設定	指標説明					一般会計及び各特別会計のうち、議会の決算認定を受けた会計数				決算を調製した会計数				
					単位	会計	単位	会計						
	指標種類						増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
		目標 (見込み)				8	7	7	7	8	7	7	7	
実績				8	7	7	7	8	7	7	7			
達成度						100%				100%				

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.70
再任用	0.08
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.16
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	6,020	5,871	5,930		
	会計年度任用職員	228	333	339		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	6,248	6,204	6,269		
	物件費計	671	632	672	787	85.4%
歳出計		6,919	6,836	6,941		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		671	632	672	787	

5. 総括的分析

総括的分析	令和4年度の決算を調製し、歳入歳出決算書(実施収入に関する調書・歳入歳出決算事項別明細書・財産に関する調書を含む)及び決算概要説明書を編纂した。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後も正確に、効率的かつ効果的な決算書等の調製作業に努める。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 798

事務事業名称	出納事務									
測定年度	2023(R5)年度			部	会計課			課	会計課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務		区分	一般内部管理事務	
事業期間	不明		年度	～	年度まで		
根拠法令等	地方自治法						
関係補助金名称				サンセット		～	
関係附属機関名称							
事業対象	メインターゲット	債権者、債務者					
	サブターゲット						
	ターゲットが抱える課題	債権、債務を確実に履行できない。					
	ターゲットが抱える課題						
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	正確かつ迅速に債権、債務を履行している状態。						
事業概要	①現金(有価証券を含む)の出納、保管及び記録管理 ②小切手に関すること ③物品管理 ④公金取扱契約(指定金融機関)に関すること ⑤一時借入金に関すること ⑥財政資金の需給計画の策定 ⑦財産の記録 ⑧基金の管理、運用及び記録管理 ⑨枚方寝屋川消防組合における出納事務						

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						市の歳入・歳出を確実に収入・支出できている。				出納事務を円滑に実施する。					
指標設定	指標説明					歳入を正確に歳入科目ごとに収入し、歳出を正確に正当債権者に支出できた件数				収入及び支出の処理件数					
			単位	件			単位	件							
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標								
	指標数値							R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		目標 (見込み)						1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000
		実績						1,756,167	1,742,459	1,742,831	1,738,067	1,756,167	1,742,459	1,742,831	1,738,067
達成度						96%				96%					

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	3.10
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	1.60
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	24,357	24,217	24,475		
	会計年度任用職員	4,575	4,539	5,089		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	28,932	28,756	29,564		
	物件費計	838	805	3,247	8,051	40.3%
歳出計		29,770	29,561	32,811		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	100	66	75	68	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	100	66	75	68	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	739	3,172	7,983	

5. 総括的分析

総括的分析	日々の出納事務や基金の運用・管理について適正に実施するとともに、令和4年度中に協議・決定していた一部収納代理金融機関の令和6年3月31日での納付書による窓口収納の終了について、周知を図った。 一部の納付書について取り扱いをしていなかったゆうちょ銀行においては、令和6年4月1日から受付を開始し、市民の利便性の向上に努めた。 また、出納や資金移動に必要なシステムを稼働させるための新しい回線利用への移行を円滑に実施した。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	法令に基づき、出納事務を適正かつ効率的に実施するとともに、令和6年10月適用予定である「内国為替制度運営費」の公金振込に係る手数料支払い業務について、円滑な導入に努める。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 799

事務事業名称	審査事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	会計課			課	会計課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	地方自治法				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	各課の支払い事務等に関する職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	支出に関する書類の不備や不適切な支払いの発生を防止できない。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	各課が支出に関する事務を適切に遂行し、正当債権者への債務を確実に履行できる状態。				
事業概要	①支出負担行為の確認に関すること ②収入及び支出命令書の審査に関すること ③枚方寝屋川消防組合における審査事務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			市の債務を確実に履行するための 支払準備が整っている。				審査事務を円滑に実施する。			
指標設定	指標説明		審査を終え、支出の処理に進んだ 支出命令の件数				支出命令の件数			
				単位	件		単位	件		
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
	実績		107,732	98,597	98,696	85,451	107,732	98,597	98,696	85,451
達成度			78%				78%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	3.20
再任用	0.64
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	29,302	28,221	28,488		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	29,302	28,221	28,488		
	物件費計	0	0	0	0	
歳出計		29,302	28,221	28,488		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	公金の支出収入の方法などが多様化・複雑化している中、支払過誤が発生しないよう厳正な審査を実施するとともに、支払先の振込データを作成するツールとして提供している「フリコメ太くん」について、エラーチェックの機能を追加し口座振込不能の削減に努めた。 また、令和5年10月1日からのインボイス制度導入に伴い、財務会計システムの納入通知書兼領収書の様式変更を行うとともに、各課に対し所管する業務内容についてインボイス制度への対応の必要性の確認について周知した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	適切な提出書類になるよう各課担当者に対し助言等を行い、適正かつ効率的な審査業務を引き続き実施していく。また、電子契約の対象範囲の拡大に伴う請求書押印省略に対する審査方法について、検討を進める。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 908

事務事業名称	会計課運営事務									
測定年度	2023(R5)年度			部	会計課			課	会計課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	9.施策体系外								
	施策目標	99.施策体系外								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	会計課職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	会計課の運営を円滑に図る必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	課内の庶務事務が適正に実施され、会計管理者及び会計課の事務が円滑に運営されている状態。				
事業概要	課の運営業務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
	指標数値	目標 (見込み)											
		実績											
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.00
再任用	0.08
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.06
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	8,377	8,215	8,298		
	会計年度任用職員	0	0	128		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	8,377	8,215	8,426		
	物件費計	12,422	12,041	11,985	11,965	100.2%
歳出計		20,799	20,256	20,411		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	8,168	7,425	7,425	7,426	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	8,168	7,425	7,425	7,426	
一般財源（物件費に充当されるもの）		4,254	4,616	4,560	4,539	

5. 総括的分析

総括的分析	課内の庶務事務を適切に実施し、会計課の事務を円滑に運営した。
-------	--------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	健康経営の推進の趣旨に鑑み、職員の健康保持及び適正な事務処理に努める。